

鉄軌道における運転事故等の発生状況（令和2年度）
（長野県版）

北陸信越運輸局鉄道部

運転事故の種類別発生状況（令和2年度 長野県）

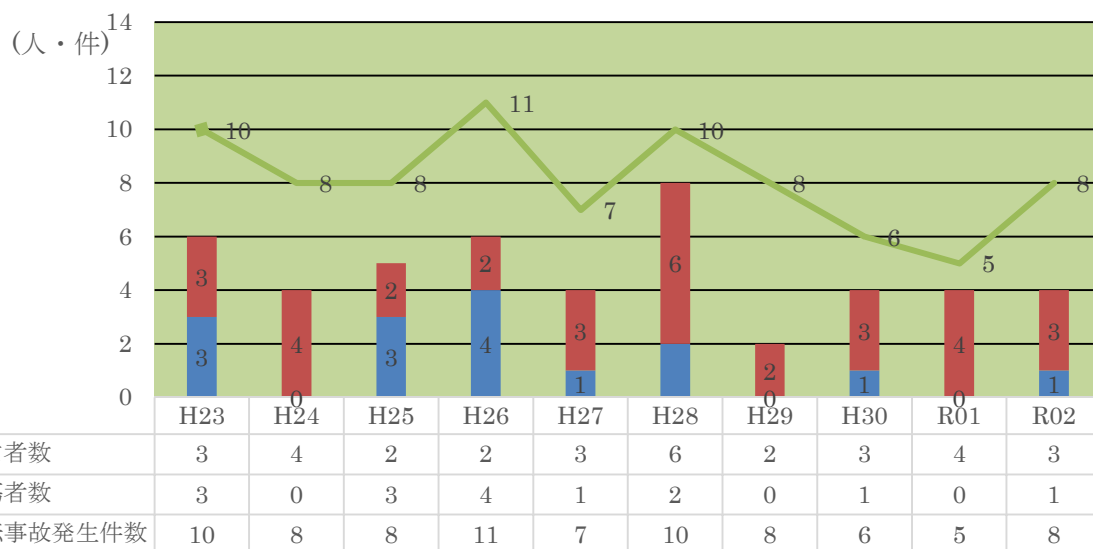
（件）

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	合計
列車衝突	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (0.0%)
列車脱線	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2 (2.5%)
列車火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (0.0%)
踏切障害	4	4	5	8	5	7	6	4	1	7	51 (63.0%)
道路障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (0.0%)
人身障害	6	4	1	1	2	3	2	2	4	1	26 (32.1%)
鉄道物損	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2 (2.5%)
合計	10	8	8	11	7	10	8	6	5	8	81 (100.0%)

（1） 運転事故の件数及び死傷者数の推移

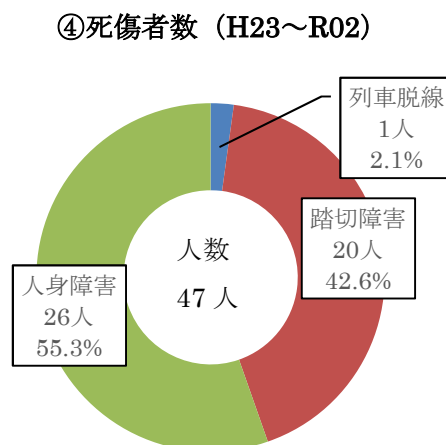
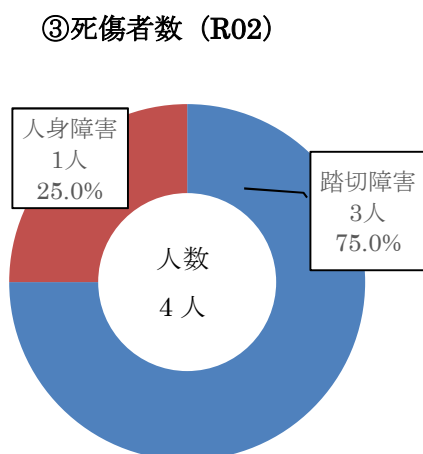
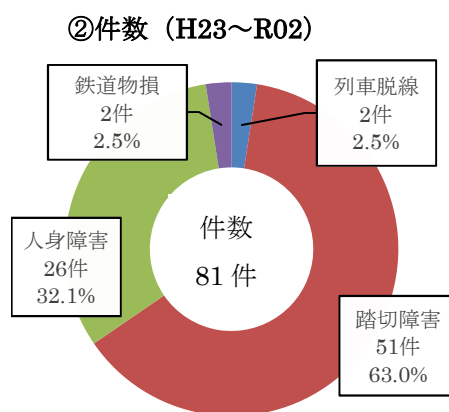
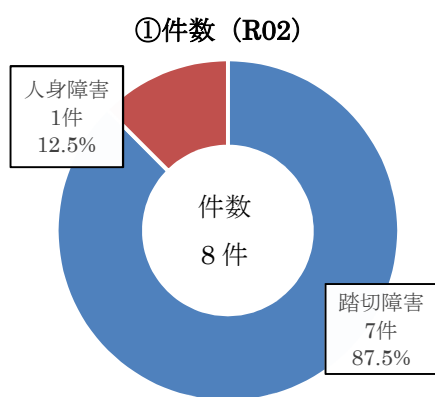
- 長野県で令和2年度に発生した運転事故は8件で対前年度3件増でした。
- 運転事故による死亡者数は3人で、対前年度1人減でした。
- 運転事故による負傷者数は1人で、対前年度1人増でした。
- なお、自殺を直接原因とするものは、人身障害事故、踏切障害事故及び道路障害事故に該当しませんが、一部に自殺かそうでないか判別できないものがあり、それが人身障害事故、踏切障害事故及び道路障害事故として、それぞれ国へ報告されています。また、運転事故による死傷者数には、自殺によるものは含めないこととしています。

長野県における運転事故件数及び死傷者数の推移



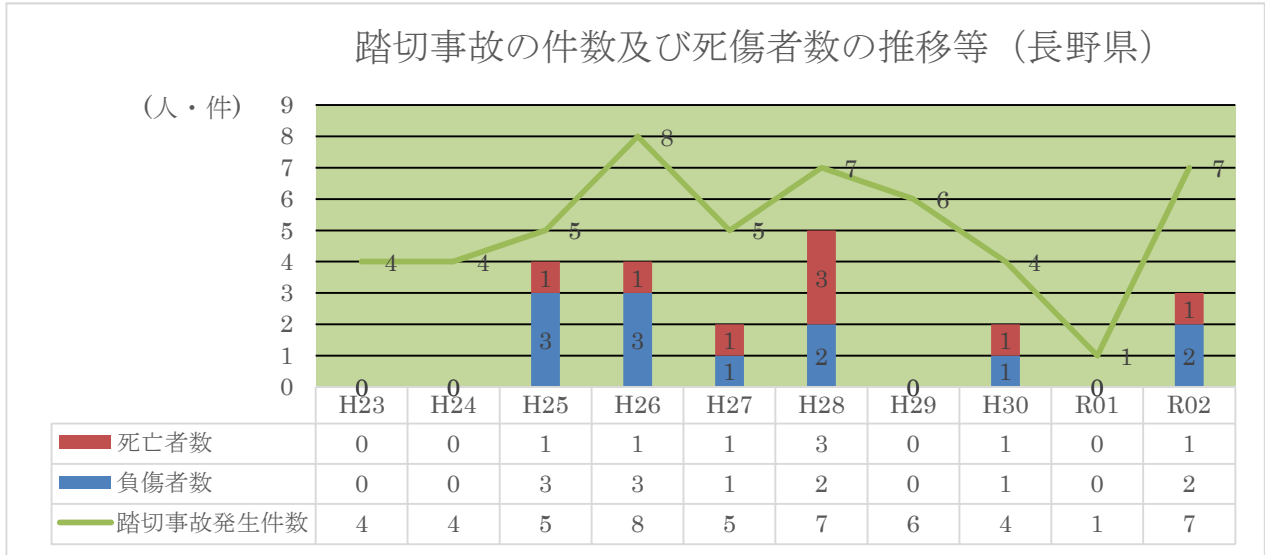
(2) 運転事故の種類別件数

○令和2年度の長野県における運転事故件数の内訳は、踏切道における列車との衝突などの踏切障害事故が7件（87.5%）で対前年度6件増、人身障害事故が1件（12.5%）で対前年度3件減でした。

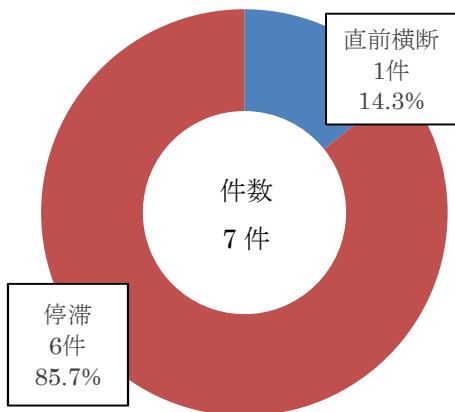


(3) 踏切事故の発生状況

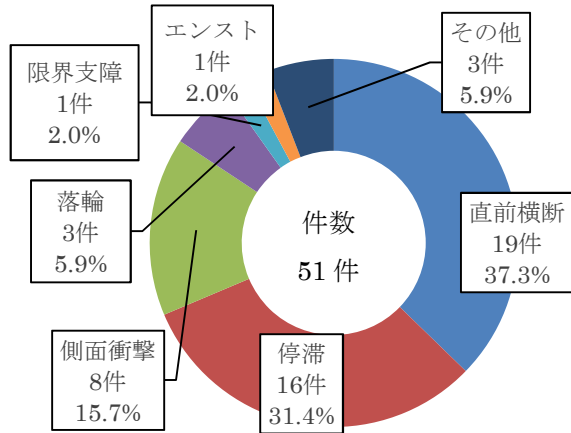
○令和2年度に発生した長野県内の踏切事故は、7件で対前年度6件増でした。踏切事故による死亡者は1人で対前年度1人増、負傷者は2人で対前年度2人増でした。



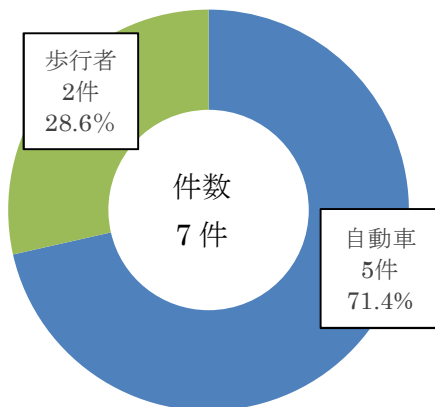
① 原因別 (R02)



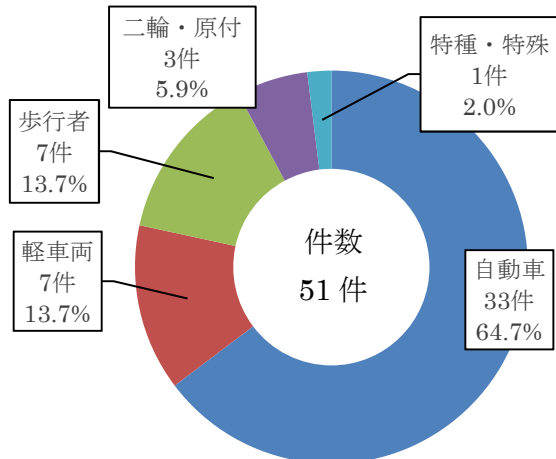
②原因別 (H23~R02)



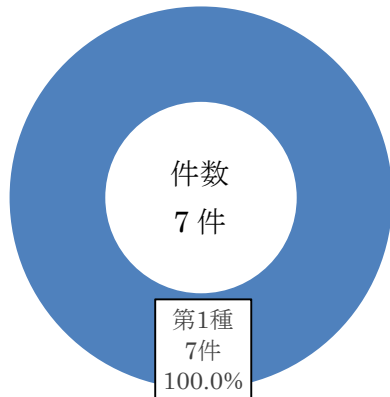
③衝撃物別 (R02)



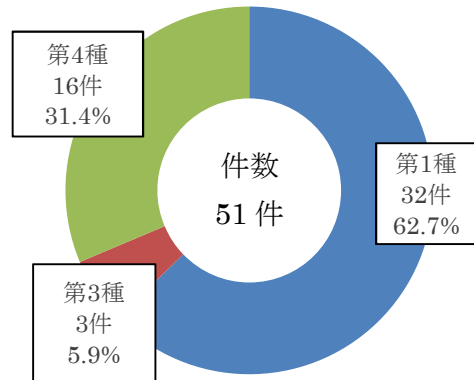
④衝撃物別 (H23~R02)



⑤踏切種別 (R02)



⑥踏切種別 (H23~R02)



(4) 人身障害事故の発生状況

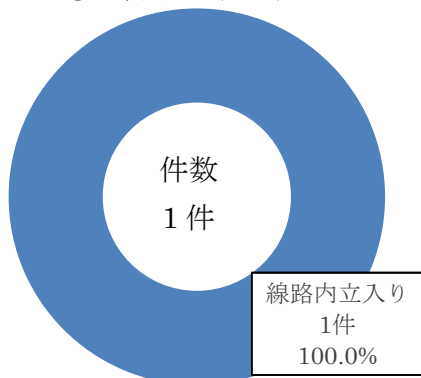
○令和2年度に発生した長野県内の人身障害事故は、1件で対前年度3件減でした。人身障害事故による死亡者は1人で対前年度3人減、負傷者は前年度と同数で0人でした。

人身障害事故の件数及び死傷者数の推移 (長野県)

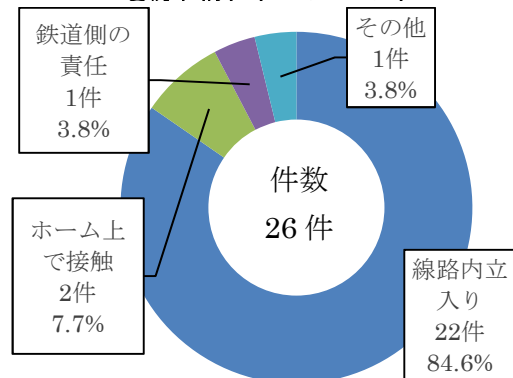
(人・件)



① 原因別 (R02)



②原因別 (H23~R02)



(5) 輸送障害等の発生状況

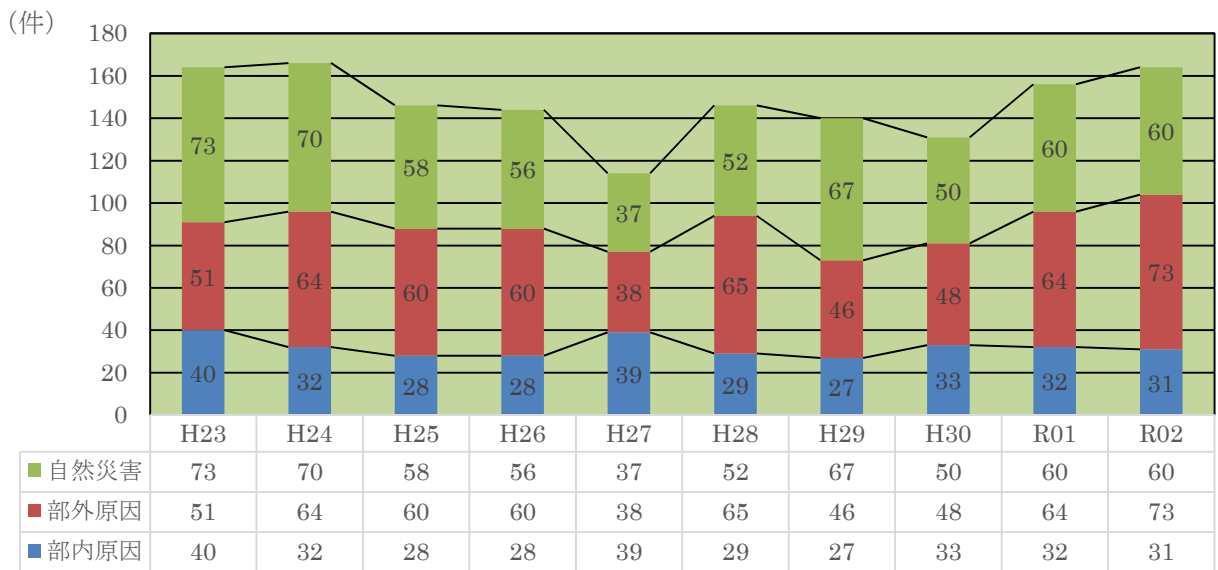
○令和2年度に発生した長野県における輸送障害の発生状況は、164件で対前年度8件増でした。

輸送障害件数の推移（長野県）

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	合計
部内原因	40	32	28	28	39	29	27	33	32	31	319
部外原因	51	64	60	60	38	65	46	48	64	73	569
自然災害	73	70	58	56	37	52	67	50	60	60	583
合計	164	166	146	144	114	146	140	131	156	164	1471

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	合計
インシデント	5	0	2	1	2	0	0	1	0	0	11

輸送障害件数の推移（長野県）



部内原因：鉄道係員、車両又は鉄道施設に起因するもの

部外原因：線路内立入り、動物との衝突等に起因するもの（部内原因及び自然災害以外のもの）

自然災害：風水害、雪害、地震等の自然災害に起因するもの